

2025

GRANDE PRÉMIO
DE MACAU
RACE REPORT

11.13 [thu] - 16 [sun]

[place] マカオ ギア・サーキット

[weather] sat 晴れ・曇り / sun 晴れ

[spectators] 116,000 人

MACAU



TOM'S



澳門格蘭披治大賽車
GRANDE PRÉMIO DE MACAU
MACAU GRAND PRIX

TOM'S

第72回マカオグランプリにTOM'Sが参戦。 佐野雄城は決勝で9ポジションアップの9位、 鈴木斗輝哉は果敢に攻めるも終盤に他車と接触し22位。

QUALIFYING

予選1回目 天候: 曇り/気温: 21°C/路面温度: 30°C

予選2回目 天候: 晴れ/気温: 22°C/路面温度: 33°C

第72回マカオグランプリ FIA フォーミュラ・リージョナル ワールドカップが11月13日(木)～16日(日)に中国マカオ特別行政区の市街地コース ギア・サーキットで行われた。TOM'SはTOYOTA GAZOO Racingのドライバー育成プログラムとして#17 佐野雄城と#18 鈴木斗輝哉を起用し頂点を目指した。今年は天候にも恵まれ、全日安定してドライコンディションとなった。両ドライバーとも初めてのマカオGPのため、コースを慣熟するべく、クラッシュに気をつけながら周回を重ねた。木曜日の予選1回目と金曜日の予選2回目で記録されたベストタイムの良い方が採用され、予選レースのグリッド順が決まる。佐野は着実にタイムを上げて総合19番手を獲得。鈴木はバリアに軽くヒットさせたことでダメージが及び、最後のタイムアタックができず。総合24番手から予選レースに臨む。



RACE

予選レース 天候: 晴れ/気温: 24°C/路面温度: 37°C

決勝レース 天候: 晴れ/気温: 24°C/路面温度: 45°C

土曜日の予選レース(10周)では、鈴木がストレート区間での速さを活かして次々とライバルを追い抜き、17位でレースを終えた。一方の佐野は終始、混戦のなかでポジション争いをしていたが、なかなかチャンスを見出すことができず、最終的には18位でチェッカーを受けた。毎年大荒れの展開になるマカオGPだが、予選レースではセーフティカー導入のシーンがなくスムーズな展開。その分、日曜日の決勝レース(15周)は各ドライバーとも少しでも順位を上げるべく、スタートから激しいバトルが繰り広げられた。うまく混戦を回避しながら走った佐野が9ポジションアップで9位フィニッシュ。鈴木は残り2周でライバルと競り合った際に接触され戦線離脱となり、22位完走扱いとなった。



TOM'S
FORMULA
17

YUKI SANO
Driver 佐野 雄城

予選	19位 best lap: 2'17.566
予選レース	18位 best lap: 2'17.946
決勝レース	9位 best lap: 2'18.055

TOM'S
FORMULA
18

TOKIYA SUZUKI
Driver 鈴木 斗輝哉

予選	24位 best lap: 2'17.956
予選レース	17位 best lap: 2'17.608
決勝レース	22位 best lap: 2'18.033

TOM'S



ドライバー 佐野 雄城

初めてのギアサーキットで分からない部分が多かったのですが、そのなかで出来る限りの準備をしてレースに臨めたのは良かったです。予選レースではポジションを上げられませんでした。決勝レースではスタートの位置取りも良く、1周目で大きく順位を上げられました。僕にとってはチャレンジな週末だったと思います。振り返れば『もう少しこうしておけば良かった』とか『ここをもっと早く対処できていれば良かった』と思う点は多々ありますが、最終的にシングルポジションまで来れたのはすごく良かったです。



ドライバー 鈴木 斗輝哉

初めてのマカオGPということで、流れを崩さないようにクラッシュしないことを意識しながら組み立てていきましたが、予選2回目の最後にアタックできなかったのは痛かったです。予選レースでうまくポジションを上げられたのは良かったです。決勝レースではスタートダッシュが決まらず順位を落としてしまいました。残り2周でライバルに仕掛けにいったところ、相手がコントロールを失って自分の左フロントにヒットしてマシンを止めることになりましたが、あそこは攻めるしかない場面だったので仕方ないです。得ることが多く、たくさん吸収できましたし、本当にいい経験をさせていただきました。



チーム監督 山田 淳

決勝レースは荒れた展開になりましたが、そのなかで佐野選手はしっかりと走り切って9位に入ったのは良かったと思います。鈴木選手も最後はもらい事故でレースを終えることになりましたが、良い経験になったでしょう。とはいえ、このポジションで満足してはいけないし、走行時間が短いなかで上位のライバルに追いつけなかった要因については、しっかりと振り返らないといけないと思います。今年もTGR様をはじめBigBoss様やCCM様など多くのスポンサーの皆様にご支援いただいたおかげで、チームとしても底上げができたと思いますので、来年以降に繋げていきたいです。



TGR-DC
TGR Driver Challenge Program

GR TOYOTA
GAZOO
Racing

BigBoss

CCM  HONG KONG

BOXONE

長瀬治療院 

アール・フォーエ